Public Viewing and Exhibition of Materials Featuring the Vision of Arata Endo's Design

遠藤新が設計した幻の名作別荘の公開と資料の展示

# 加地邸をひらく

## 継承をめざして

**Opening of the Kaji Villa: Looking Towards a Living Legacy**

会　期＝2014年10月～11月の土・日・祝日（10時～16時）

※月曜～金曜は閉邸／11月16日はシンポジウムのため12時で閉邸

会　場＝加　地　邸（神奈川県三浦郡葉山町）

遠藤新設計1928年（昭和3年）竣工　入場料＝1000円（学生＝500円）

Period: Saturdays, Sundays, and holidays in October - November, 2014 (10 a.m. - 4 p.m.)

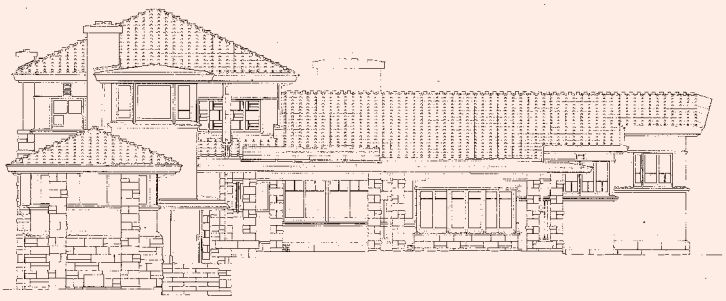
Location: Kaji Villa (Hayama-cho, Miura-gun, Kanagawa)

Built in 1928 Designed by Arata Endo　Admission: 1000yen (Student: 500yen)

# 加地邸をひらく 継承をめざして

# Opening of the Kaji Villa: Looking Towards a Living Legacy

［建築概要］
- 建築名――加地邸
- 設計――遠藤新
- 竣工――1928年（昭和3年）
- 延床面積―364.38㎡
- 地下1階――50.77㎡
- 1階――219.96㎡
- 2階――93.65㎡



撮影：小野吉彦

葉山は、冬でも暖かく夏でもそう暑くない気候と豊かな自然に恵まれ、明治の頃から東京の別荘地、保養地として成立し、素晴らしい邸宅群が作られてきた。その中でも建築家遠藤新の設計になる加地別邸は、最高と言ってもいいだろう。

しかし、別邸という性格から、これまで一部専門家しか見ることは出来なかったが、今回、ご遺族の厚意により、一定期間ではあるが、市民に向け門とドアーを開く。昭和3年に完成しているから86年ぶりの公開である。公開に合わせ、これまでなされてきた実測調査や研究の成果も展示される。

なぜ86年も前の邸宅がかくも今の我々を魅きつけるのか。遠藤新の建築表現の魅力とは何だろうか。考えるべきことは多い。

遠藤は、旧帝国ホテル（大正12年）建設のため来日したアメリカ人建築家フランク・ロイド・ライトの日本における一番弟子として知られ、その魅力はライト建築の魅力と重なるが、ではそれはいったい何なのか。

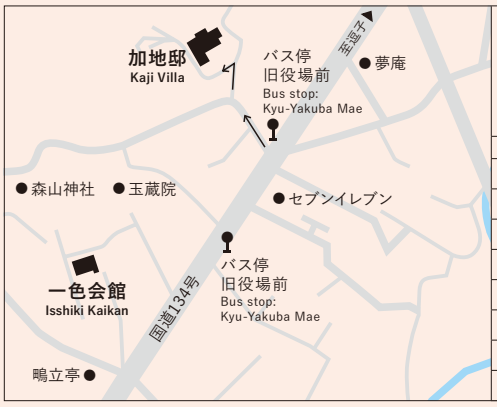
20世紀前半、鉄とガラスとコンクリートの無機質な箱のような建築が出現し、速やかに世界を制覇したとき、ライトそして遠藤は、20世紀建築の原理は認めながらも、造形と建築素材の豊かさを求めた。21世紀初頭の私たちはここに魅かれるのではないか。

（加地邸保存の会代表　藤森照信）

**シンポジウム「加地邸の魅力：継承をめざして」**

2014年11月16日（日）　13時～15時（12時30分開場）

- 会　場＝一色会館（神奈川県三浦郡葉山町一色2165 森山神社内）加地邸より徒歩5分
- 登壇者＝水沢勉（神奈川県立近代美術館館長）　藤森照信（東京大学名誉教授）
  井上祐一（神奈川大学非常勤講師）　内田青蔵（神奈川大学教授）
  津村泰範（文化財保存計画協会主任研究員）
  野沢正光（野沢正光建築工房代表）
- 聴講料＝500円　※要申込み
- お申込み方法＝加地邸保存の会（事務局）まで、E-mail（hayamakajitei@gmail.com）あるいはFax（03-3722-0166）で、①氏名 ②職業／所属 ③連絡先 をご明記の上、お申込ください。




［アクセス］
JR逗子駅　2番バス乗り場
京急バスにて15分（1時間に5本ほどあります）「旧役場前」バス停下車　徒歩3分

| 系統名 | 行き先 |
|---|---|
| 逗2 | 葉山 |
| 逗4 | 大楠芦名口 |
| 逗5 | 横須賀市民病院 |
| 逗6 | 長井 |
| 逗7 | 佐島マリーナ入口 |
| 逗8 | 電力中央研究所 |
| 逗71 | 佐島マリーナ入口 |
| 逗72 | 湘南佐島なぎさの丘 |

［公開カレンダー］

2014年10月～11月の土・日・祝日（10時～16時　最終入場15時30分）

※月～金曜は閉邸　※11月16日はシンポジウムのため12時に閉邸

※邸宅内は撮影禁止　※邸宅内のお手洗いは使用不可

《10月》

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | ● 4 |
| ● 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | ● 11 |
| ● 12 | ● 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | ● 18 |
| ● 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | ● 25 |
| ● 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

《11月》

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | ● 1 |
| ● 2 | ● 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | ● 8 |
| ● 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | ● 15 |
| ○ 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | ● 22 |
| ● 23 | ● 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | ● 29 |
| ● 30 | | | | | | |

●：開邸日／○：12時まで開邸

主催＝加地邸保存の会（代表・藤森照信、井上祐一、内田青蔵、木下壽子、津村泰範、新村美沙紀、野沢正光、吉川博行、吉見千晶）　協力＝村山純子、加地郁子、遠藤現、畑中俊彦、畑中由喜子、前野まさる、村上裕康、村上歌子、神奈川県立近代美術館、神奈川大学、東京藝術大学、NPO法人葉山環境文化デザイン集団、NPO法人有機的建築アーカイブ、葉山芸術祭実行委員会　後援＝葉山町、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築士会連合会、JIA公益社団法人日本建築家協会、DOCOMOMO Japan　助成＝公益財団法人ユニオン造形文化財団　特別協力＝加地邸保存の会team葉山（朝山正和、大津弘子、片貝文雄、菅原恵利子、高田明子、堀祐一）、一般社団法人住宅遺産トラスト　広報物デザイン＝direction Q（大西隆介）

お問い合わせ先＝加地邸保存の会（事務局）
E-mail: hayamakajitei@gmail.com　Tel: 03-3721-1044　www.hhtrust.jp